

無料体験セミナー

新考察「トライブ・マネジメント」

～ 組織には5つのトライブ（集団）が存在する ～

- 日時 平成30年 9月19日（水） 15:30～17:00
- 会場 あべのハルカス 25階 会議室CD

受講後の情報共有・自社へのフィードバックのためにも、
各社様、なるべく2名様以上でのご参加をお勧め致します。

講座について

チームメンバーには、働くモチベーションに違いがあります。経験年数や、与えられた役職によっても違うでしょう。しかしそれらに関係なく、働く組織人たちは、研究により5つの集団に区分できるということが解りました。その5つの集団「トライブ」の、それぞれの段階を理解し、上の段階へ引き上げてあげることこそが、上司の仕事であるということを申し上げたいのです。

24の組織、24000人を対象に調査した結果、経営階層であっても低いトライブに属している人もいれば、若手であっても高いトライブにステージアップしている人もいます。

- ・ 直属の部下が、面従していても実際は必要最低限の仕事しかせず、他は我関せず率先して仕事をしない集団に属していたら？
- ・ 他人より仕事ができる、自分に自信はあるが排他的な部下で、そんな人たちが過半数の集団だったらチームはどうなるでしょうか？

それぞれのトライブには、独特な話し方・行動のタイプ・形成する人間関係の構造に特徴があります。その特徴を理解すると、ご自身の会社組織・部署・チームの自己診断が簡単にできるようになります。それが解れば、次に目指すべきステージとやるべき行動・言動が明確になり、後輩部下の育成指導のポイントが見えてきます。

チームビルディングも、論理的に構築していくことが可能になります。

研修プログラム（6時間コース） 無料体験セミナー（約1.5時間）

5つのトライブを理解し、自己成長とチームのステージアップを目指す。

1. 周囲への敵意に満ちた集団
2. 無気力で被害者意識が強く、他責が多い集団
3. 自分に自信はあるが、排他的な集団
4. 自分達に自信はあるが、他の集団を否定する集団
5. 「純粋な仕事への興味」を持っていて、同じ価値観を持つ人たちと広いネットワークを構築する集団

列挙いたしました、まだ何やら解らないと思う方も多いはず。

ご自身の環境で言うならばどうということなのか？
詳しい解説を入れ、グループディスカッションも盛り込みながら、楽しく学んでいただくセミナーです。

※事情により講師・プログラムの内容の一部が変更となる場合がございます。

講師

(株) Kサポート 取締役 教育研修事業部長
日本メンタルヘルズ協会 公認心理カウンセラー
輪嶋 啓匡（わじま ひろただ）